

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】

分野		道路の落石対策等		事業番号、事業名		30 道路災害防除		補助-単独別	補助		建設部 道路管理課								
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	23年度		完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部評価 下段:政策評価課)						部評価	政策評価課意見	申請	採択	備考	
					上段:一般 財源	下段:事業 費		必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点						ランク
1	上松町 木曾町	(一)上松御岳線 最中~橋渡	事業延長L=1,165m 法面対策工12箇所	3億円	13,500	1350万円	H27	A	A	B	B	B	81	A	赤沢自然休養林への観光道路かつ住民の生活道路である。落石が頻発しており、斜面には転石や浮石が点在していることから、平成23年度に事業着手し、早急に防災対策を講じたい。	必要性が高く、重要性も認められる。			
					30,000	3000万円		A	A	B	B	B	81	A					
2	阿南町	(一)深沢阿南線 上和合~大久保	事業延長 L=850m 法面対策工11箇所	1億5000万円	13,500	1350万円	H27	A	A	B	B	A	80	A	阿南町と阿智村を結ぶ唯一の県道で、住民の生活道路である。落石による物損事故や通行止めが頻発していることから、平成23年度に事業着手し、早急に防災対策を講じたい。	必要性が高く、重要性も認められる。			
					30,000	3000万円		A	A	B	B	A	80	A					
3	南牧村 小海町	(国)141号 海尻~東馬流	事業延長 L=982m 構造物補修工5箇所 法面対策工1箇所	3億5000万円	21,500	2150万円	H30	A	A	A	B	B	77	A	南佐久地域唯一の幹線道路で路線の重要性が高く、平成23年度から事業着手し、早急に老朽化した既存施設の対策を行いたい。	必要性、重要性が認められる。			
					43,000	4300万円		A	A	A	B	B	77	A					
4	長野市	(一)岩本里穂刈線 又田羅	事業延長 L=262m 法面対策工4箇所	1億円	6,750	675万円	H26	A	B	A	B	A	75	A	信州新町中央部から西部集落を結ぶ生活道路である。斜面崩壊や落石による物損事故や通行止めが発生していることから、平成23年度に事業着手し、早急に防災対策を講じたい。	必要性が高い。			
					15,000	1500万円		A	B	A	B	A	75	A					
5	立科町	(主)諏訪白樺湖 小諸線 戸田	事業延長 L=600m 法面対策工4箇所	1億円	9,000	900万円	H27	A	B	A	B	A	72	B	白樺湖等への観光道路であり、落石が多発していることから、平成23年度に事業着手し、早急に防災対策を講じたい。	必要性が認められる。			
					20,000	2000万円		A	B	A	B	A	72	B					
合 計			評価箇所数 5箇所	10億円	64,250 #####	6425万円 1億3800万円		A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満											